

令和2年度

事業計画書

公益財団法人文京アカデミー

目 次

1	はじめに	1
2	事業運営方針	1
3	定款事業別体系図	3
4	事業区分別事業計画	5

(注) 実績欄の※印の事業は新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・延期等当初の予定に変更があるものです。

1 はじめに

2019年度は、シビックホール大ホール開館20周年を記念して、10月のオープニングセレモニーを皮切りに、チェコフィルハーモニー管弦楽団や辻井伸行をソリストに迎えたハンブルク・フィルハーモニー管弦楽団などの記念事業を展開し、大変好評を得ることができました。引き続き、2020年度に予定している後半の記念事業を全力で実施し、区民が誇れる文化芸術ホールへのさらなるステップアップを目指してまいります。

2 事業運営方針

(1) ホール20周年記念事業を中心とした多彩な芸術鑑賞事業の実施

鑑賞事業として、大ホール開館20周年記念事業を中心に多彩な事業を展開し、文化芸術の拠点としてのシビックホールを内外にアピールしてまいります。

20周年記念事業として、重要無形文化財「雅楽」の特別公演、世界各国の国歌・アンセム（愛唱歌）コンサートやワークショップを充実させた「鼓童交流公演」を東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を踏まえ実施するほか、文京区ゆかりの文人の作品を取り上げたリーディングドラマ、文京区の友好交流都市、金沢のオーケストラ・アンサンブル金沢のコンサートなど、様々なジャンルの公演を展開してまいります。

また、大ホール事業として定着した「響きの森クラシックシリーズ」では、生誕250周年を記念したオール・ベートーヴェン・プログラムを、一流アーティストの演奏とトークが好評の「夜クラシックシリーズ」では、クラシックの様々な楽しみ方を体験できるプログラムを用意して、お客様の期待に応えてまいります。

(2) 舞台芸術に携わる人材の育成

本格的な舞台芸術公演に不可欠な舞台機構を有するのは、シビックホールの特長です。この特長と全幕物のバレエ公演を手掛ける牧阿佐美バレエ団との協定、さらに区内大学との日頃からの連携を活かし、「公演制作アートマネジメント講座」を実施し、学生や舞台芸術に関心を持ち携わりたいという人材を掘り起こし、育成してまいります。

また、区民参加演劇「ぶんきょう演劇塾」の講習と並行して、先駆的な取組みとなる舞台手話通訳^(注)養成講座を開講し、聴覚に障害のある方もない方も、同じように楽しめる公演を作ってまいります。

(注) 舞台作品の進行に合わせ、台詞の強弱や声色、役者の動きや感情も手話により同時通訳すること。

(3) 多様な生涯学習機会の提供

文化芸術事業を手掛ける強みを生涯学習事業に活かして、ホール事業と連携した講座を実施し、ホールでの公演鑑賞やバックステージツアーなど、学んだことを実感する機会を提供してまいります。

さらに、大学や企業等と協働するとともに、財団が養成した生涯学習を支援する方々の協力を得て、多様な講座や催しなどの生涯学習の機会を充実させ、区民の皆様の様々なニーズにきめ細やかに応えてまいります。

(4) 生涯学習を支援する人材の育成及び活動機会の提供

文京区が認定する「文の京生涯学習司」養成講座を実施（隔年実施）し、生涯学習に関与する人材を掘り起こすとともに、これまで養成してまいりました生涯学習支援者のスキルアップ講座及び情報交換・交流の場となる生涯学習支援者連絡会を開催いたします。また、生涯学習支援者が講座やイベントの企画・運営で活躍する機会を提供し、支援することにより、さらなる生涯学習活動の活性化を図ってまいります。

(5) 地域アカデミーを利用する生涯学習団体に向けた活動支援

体験教室を通じ、各地域アカデミーを利用する生涯学習団体が会員を増やす機会を提供するとともに、シビックセンターで活動成果を発表する場を設けるなど、施設を利用される生涯学習団体が地域の皆様と交流できる環境をつくってまいります。また利用者懇談会やひとこと広場等を通じて、利用者の皆様のニーズにお応えし、親しみやすい地域アカデミーの運営に努めてまいります。

(6) 快適な利用環境の提供

施設・設備の維持管理、保守・点検を的確に進めるなど、より安全で快適な施設利用環境を提供するとともに、利用者の意向や状況に応じた事前打合せや丁寧な窓口対応により、快適かつ円滑に施設をご利用いただけるよう努めてまいります。

また、2021年より予定されているホールの改修については、改修期間や改修内容について区と調整を図り、快適な鑑賞空間とより良質な文化芸術を発信するホールづくりを進めてまいります。

(7) 災害時の対応その他危機管理対策

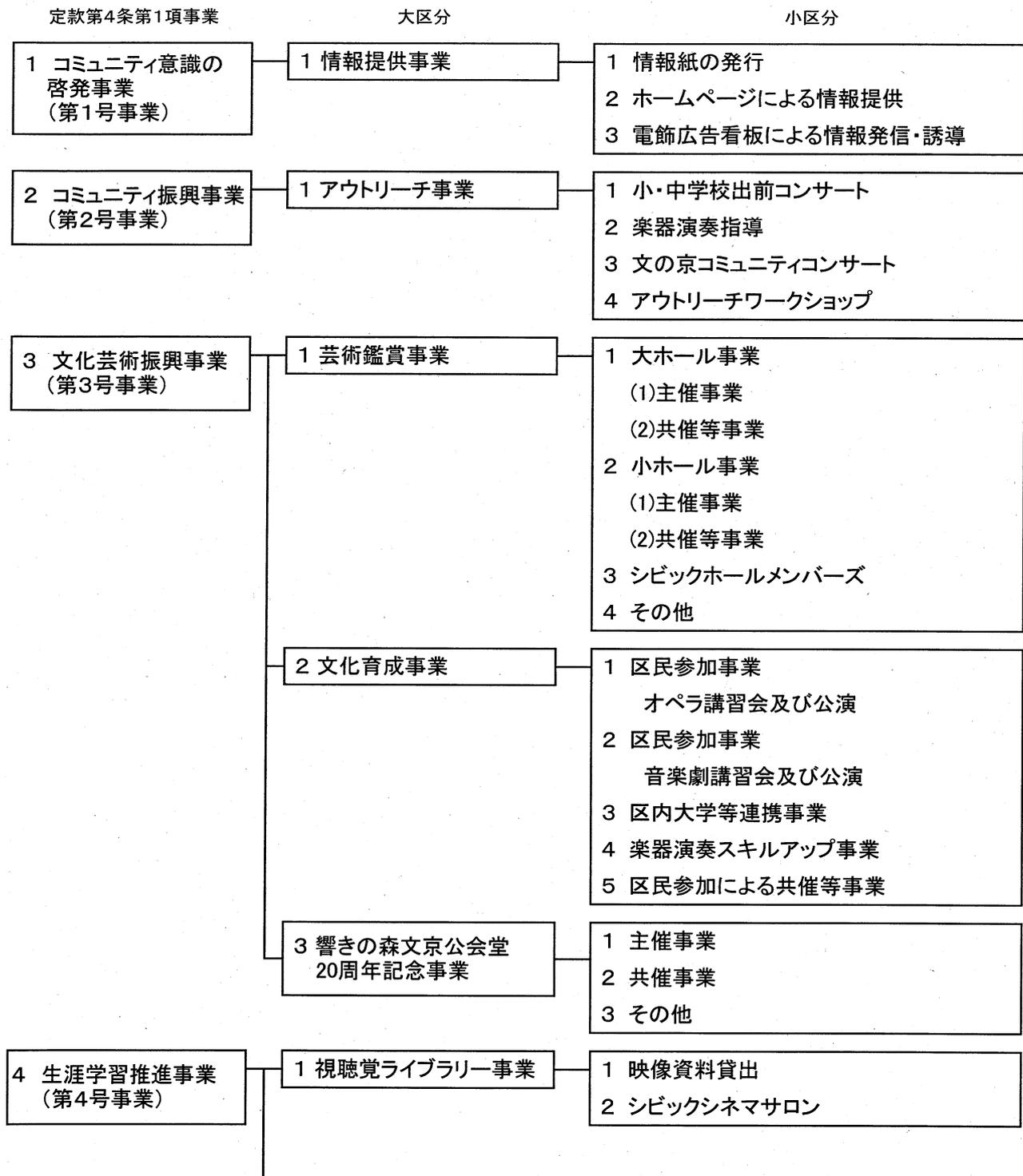
火災や地震などの災害や事故に備え、日頃から様々な状況を想定した避難訓練や防災教育を定期的に行うとともに、避難訓練コンサートを実施するなど職員等の危機管理能力の向上を図り、迅速、的確な対応ができる組織力を培ってまいります。

また、非常時用食料を備蓄するほか、全職員が普通救命救急講習を受講するなど急な体調不良等の利用者に適切な対応ができる救護・連絡体制を維持してまいります。

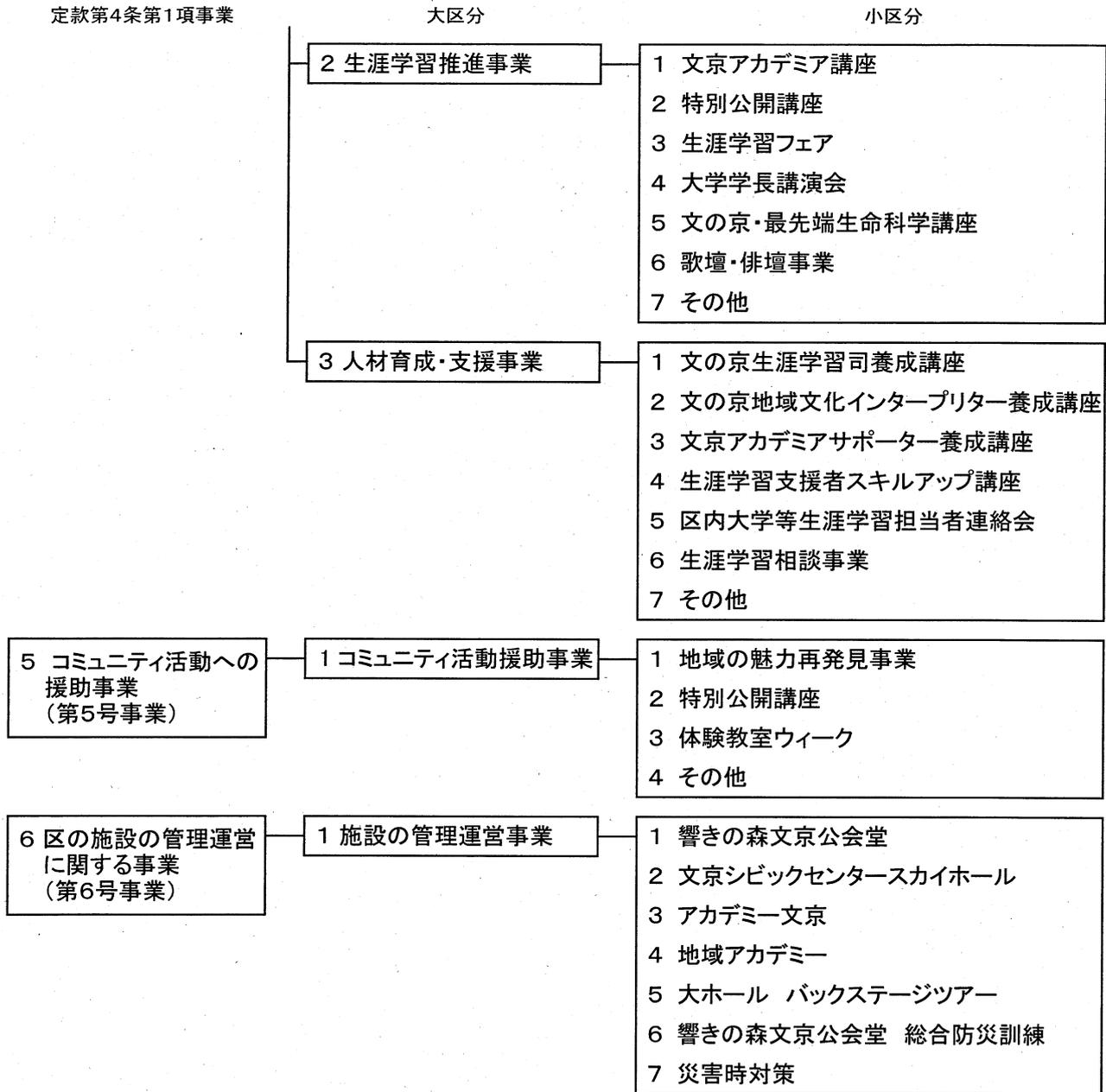
(8) 新たな課題への対応

文京シビックホールは、改修工事のために、2021年4月から長期休館に入ります。今年度は、改修工事に向けた準備を進めるとともに、休館中及び改修後を見据え、文化芸術事業だけでなく生涯学習事業も含めた財団事業全体の今後の展開を検討していく重要な年になります。リニューアル後のシビックホールが文京区の文化芸術の拠点としてこれまで以上に力強く発信できるよう、また区民の皆様の様々な学習ニーズに的確に応えられるよう区との連携を強化し、財団職員一丸となって取り組んでまいります。

3 定款事業別体系図



定款第4条第1項事業



◆定款に定める財団の目的は次のとおりである。(定款第3条関係)

この法人は、コミュニティの育成、文化芸術の振興及び生涯学習の推進に寄与し、もって地域社会の発展と豊かな区民生活の形成に資することを目的とする。

◆定款に定める財団の事業(定款第4条関係)

- 1 コミュニティ意識の啓発事業
- 2 コミュニティ振興事業
- 3 文化芸術振興事業
- 4 生涯学習推進事業
- 5 コミュニティ活動への援助事業
- 6 区の施設の管理運営に関する事業
- 7 その他前条の目的を達成するために必要な事業

4 事業区分別事業計画

1 コミュニティ意識の啓発事業 (第1号事業)

【公益目的事業 1】

1	事業名	情報提供事業	予算額	29,640 千円
			前年度 予算額	28,767 千円
目的		文化芸術、生涯学習及びコミュニティ活動等の情報を、様々な手段で提供することにより、事業参加や鑑賞等の需要を喚起する。またSNSなどのソーシャル・メディアによる機動性、双方向性を活かした情報提供を行う。		
内容	1 情報紙の発行		【毎月1回】	
	(1) 財団情報紙(スクエア)の発行 月10万部 (8ページ:全面カラー) (2) 新聞折込及び配布 ○ 新聞(6紙)に折込み、区内各世帯に配布する。 ○ 区内大学、駅等の拠点施設に配布する。 (3) 視覚障害者向け音声データの作成			
	2 ホームページによる情報提供		【随時】	
	(1) 財団の概要 (2) 財団主催及び共催事業等のイベント情報 (3) twitter、Facebookを活用した情報提供 (4) 動画サイトによる情報提供 (5) 生涯学習情報の提供 (6) インターネット上での各種講座、イベント等の申し込み (7) 音声読み上げ、英語翻訳機能による情報提供			
	3 電飾広告看板による情報発信・誘導		【随時】	
	都営地下鉄「春日駅」及び東京メトロ「後樂園駅」通路壁面に電飾広告看板を設置し、芸術ホールのある街を演出するとともに、来場者をシビックホールに案内する。			
参考	(令和元年度実績) 財団情報紙(スクエア)＝毎月5日 年12回発行 8ページ(全面カラー) 月10万部発行 公益財団法人文京アカデミーホームページによる情報提供 都営地下鉄「春日駅」及び東京メトロ「後樂園駅」通路壁面への電飾広告看板の設置			

1	事業名	アウトリーチ事業	予算額	6,016 千円
			前年度 予算額	6,048 千円
目的		身近な施設で質の高い生演奏等を実施し、区民が気軽に文化芸術に親しむ機会を提供することにより、文化芸術への関心を高める。		
内容	1 小・中学校出前コンサート		【小・中学校:全6校】	
	子どもたちに文化芸術に触れる機会を提供するために、事業協定を締結している東京フィルハーモニー交響楽団、シエナ・ウインド・オーケストラ及び鼓童の協力を得て、ミニコンサート等を開催する。			
	(1)東京フィルハーモニー交響楽団 (2)シエナ・ウインド・オーケストラ (3)鼓童			
	2 楽器演奏指導		【中学校等】	
	楽器演奏初心者等の演奏技術の向上及び文化芸術への関心を高めるため、シエナ・ウインド・オーケストラメンバーによる演奏指導を行う。			
参考	3 文の京コミュニティコンサート		【文化施設等:2か所】	
	地域の美術館や博物館等の文化施設等にプロの演奏家を派遣し、その施設の雰囲気や特長を活かしたミニコンサートを開催する。			
	4 アウトリーチワークショップ		【4事業】	
	ホールで公演するアーティストと連携・協力し、区立小学校での音楽授業の実施等、教育施設や福祉施設等でワークショップ等の参加型プログラムを実施する。			
(令和元年度実績)				
1 小・中学校出前コンサート		小学校3校・中学校3校		
2 楽器演奏指導		中学校10校		
3 文の京コミュニティコンサート		2施設※		
4 アウトリーチワークショップ		教育施設・福祉施設等4施設		

3 文化芸術振興事業（第3号事業）

【公益目的事業 2】

1	事業名	芸術鑑賞事業	予算額	120,116 千円
			前年度 予算額	107,443 千円
目的		<p>文化芸術の振興を図るため、大・小ホールそれぞれの施設の機能や特性を活かしながら、各種の芸術鑑賞事業を開催する。 海外一流オーケストラによる演奏会や親子で楽しめるコンサート、落語等のほか、前年に引き続きバレエの鑑賞事業を中心とした普及啓発事業も実施する。</p>		
内容	1 大ホール事業		【37事業】	
	<p>大ホールにおいては、ホールの響きの良さを活かし、シビックホールから広範な文化芸術を提供する「発信型」の事業を中心に行う。</p>			
	(1) 主催事業		【12事業】	
	①事業協定に基づく公演等		5事業	
	東京フィルハーモニー交響楽団 牧阿佐美バレエ団 （公演前鑑賞教室、ワークショップ等関連事業） （公演制作アートマネジメント講座） シエナ・ウインド・オーケストラ		6月、9月、3月 6月～3月 11月	
②その他の公演		7事業		
夜クラシック レ・ヴァン・フランセ 音楽の絵本～フェスティバル～（響きの森きつずプログラム） コンドルズの遊育計画（響きの森きつずプログラム）		7月、9月、11月、2月 7月 10月 1月		
(2) 共催等事業		【25事業】		
①事業協定に基づく公演		8事業		
牧阿佐美バレエ団 シエナ・ウインド・オーケストラ 東京フィルハーモニー交響楽団 鼓童		6月、12月、1月、3月 7月、2月 11月 12月		
②その他の公演		17事業		
フレーベル少年合唱団定期演奏会 NHK全国学校音楽コンクール ディズニー・オン・クラシック ほか14事業		8月 8月 9月 調整中		

内 容	2 小ホール事業 【17事業】	
	小ホールにおいては、舞台と客席の距離の近さを活かし、出演者と観客が身近にふれあうことのできる「交流型」「参加型」等の事業を中心に行う。	
	(1) 主催事業 【12事業】	
	①事業協定に基づく公演	4事業
	フレッシュ名曲コンサートキャンペーン	4月
	東京フィルハーモニー交響楽団(響きの森きつずプログラム)	8月
	鼓童 ぶんきょう交流公演 特別編 みる！きく！たたく！	8月
	シエナ・ウインド・オーケストラ(響きの森きつずプログラム)	3月
	②文京シビック寄席	3事業
	林家たい平、柳家さん喬、春風亭一之輔	5月、10月、3月
③その他の公演	5事業	
音楽の絵本～JIVE～(響きの森きつずプログラム)	5月	
日本の響き、世界の調べ～第5回	7月	
人形劇団プーク(響きの森きつずプログラム)	12月	
栗コーダー 親子向け(響きの森きつずプログラム)	12月	
大人向け	12月	
(2) 共催等事業 【5事業】		
①その他の公演	5事業	
一龍齋貞水 立体怪談	8月 ほか4事業	
3 シビックホールメンバーズ		
シビックホールの主催・共催公演のチケットをweb上で予約・購入 メールマガジンの発行(年30回)		
4 その他		
(1)チケットセンター運営費		
(2)デザイン用専用端末、ポスター用プリンターリース料	ほか	
参 考	(令和元年度大ホール主催事業実績) 【9事業】	
	東京フィルハーモニー交響楽団 響きの森クラシック・シリーズ	5月、9月、1月
	夜クラシックシリーズ	7月、9月、11月、1月
	響きの森きつずプログラム 音楽の絵本～吹奏楽～	10月
	シエナ・ウインド・オーケストラ	12月
	(令和元年度小ホール主催事業実績) 【11事業】	
	響きの森キッズプログラム (5事業)	6月、8月、12月、1月、2月※
	文京シビック寄席(2事業)	9月、2月
	文京シビックに鼓童がやってくる！ ぶんきょう交流公演 2019	9月
	日本の響き、世界の調べ～第4回	11月 ほか2事業

3 文化芸術振興事業 (第3号事業)

【公益目的事業 2】

2	事業名	文化育成事業	予算額	18,017 千円
			前年度 予算額	14,836 千円
目的		区民が大・小ホールで公演することを目標とした講習を通じて、舞台芸術に主体的に取り組み交流するとともに、本格的なオペラ等を気軽に鑑賞する機会を提供する。 また、区内大学等との連携による無料コンサートや楽器演奏指導を実施し、区民が気軽に文化芸術に親しむ機会を提供する。		
内容	1 区民参加事業 オペラ講習会及び公演		【講習会1~2回/週・公演1回】	
	公募した区民等にオペラの講習を行い、大ホールにおいて成果発表となる公演を実施する。 (1) オペラ講習会(7月~2月) (2) オペラ公演(大ホール)			
	2 区民参加事業 音楽劇講習会及び公演		【講習会 2回/週・公演2回】	
	公募した区民等に音楽劇の講習を行い、小ホールにおいて成果発表となる公演を実施する。 (1) 音楽劇講習会(6月~1月) (2) 舞台手話通訳者養成講座(10月~1月) (3) 音楽劇公演(小ホール)			
	3 区内大学等連携事業		【2事業】	
	区内大学等と連携し、無料のランチタイムコンサートや、学生の活動の成果を披露する機会としてコンサートを実施する。 (1) シビックコンサート(区民ひろば) 1回/月 (2) カレッジコンサート(小ホール) 1回/年			
	4 楽器演奏スキルアップ事業		【2事業】	
	楽器演奏経験者等の演奏技術の向上及び文化芸術への関心をさらに高めるため、シエナ・ウインド・オーケストラメンバーによる演奏指導等を行う。 (1) シエナdeアン・コン! アンサンブルコンテスト 12月 (2) 吹奏楽3upプロジェクト 調整中			
5 区民参加による共催等事業		【1事業】		
文京区が開始した文京区混声合唱講習会が前身の文京シビック合唱団の演奏会を共催する。 (1) 文京シビック合唱団定期演奏会(大ホール) 10月				
参考	(令和元年度実績)			
	区民参加オペラ公演「カルメン」			2月
	区民参加音楽劇公演「あの時、アクアリウムで」			2月
	シビックコンサート			12回(毎月1回)※
	カレッジコンサート			9月
	吹奏楽3upプロジェクト			11月

3 文化芸術振興事業 (第3号事業)

【公益目的事業 2】

3	事業名	響きの森文京公会堂20周年記念事業	予算額	124,507 千円
			前年度 予算額	112,357 千円
目的		<p>響きの森文京公会堂(文京シビックホール)開館20周年を記念して、区民等に文化芸術の振興を図るとともに、地域の文化芸術活動の中核施設であるシビックホールを区内外にアピールすることを目的として、各種事業を実施する。</p> <p>*印は芸術鑑賞事業または文化育成事業だが、20周年記念事業として位置付けているもの。</p>		
内容		1 主催事業 【12事業】		
		<p>優れた文化芸術に触れる機会を提供するため、開館20周年を記念して、国内外の一流オーケストラによる演奏会や親子で楽しめるコンサート、伝統芸能公演等を開催する。</p>		
		<p>(1) ユーリ・テミルカーノフ指揮 サンクトペテルブルク・フィルハーモニー交響楽団 4月</p>		
		<p>(2) ウィーン少年合唱団 5月</p> <p>(3) 荘村清志×武満徹 ～武満徹生誕90年記念～ 5月</p> <p>(4) 重要無形文化財 宮内庁式部職楽部 雅楽・特別公演 5月</p> <p>(5) 文の京 リーディングドラマ 6月</p> <p>(6) 山田和樹×東京混声合唱団 6月</p> <p>(7) トリオ・リベルタ in Bunkyo 7月</p> <p>(8) 鼓童 ぶんきょう交流公演 特別編 みる!きく!たたく! * 8月</p> <p>(9) 小曾根真スペシャルコンサート 9月</p> <p>(10) シビックホール&シエナPresents アンコン決定版コンサート 9月</p> <p>(11) 牧阿佐美バレエ団「眠れる森の美女」 10月</p> <p>(12) オーケストラ・アンサンブル金沢 in Bunkyo 10月</p>		
		2 共催事業 【1事業】		
		<p>関係団体等の協力を得て、公演を開催する。</p> <p>(1) 宝塚歌劇 雪組公演 望海風斗 MEGA LIVE TOUR NOW! ZOOM ME!! 4月～5月</p>		
		3 その他		
		<p>(1) 20周年記念誌作成</p> <p>(2) 新聞、雑誌等広告掲載 ほか</p>		
参考		<p>(令和元年度実績)</p> <p>オープニングセレモニー 10月</p> <p>セミヨン・ビシュコフ指揮 チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 10月ほか14事業※</p>		

1	事業名	視聴覚ライブラリー事業	予算額	2,483 千円
			前年度 予算額	1,892 千円
目的		<p>貴重な資料を含む区が保有する視聴覚資料や機材を適切に保存するとともに、維持管理、整備したうえで貸出しを行い、視聴覚教育の普及、振興を図る。 また、映像資料を活用して上映会を実施し、映像文化に対する興味・関心を高める。</p>		
内容	1 映像資料貸出			
	<p>視聴覚ライブラリーで視聴覚資料や機材を維持・整備し、区民等に貸出しする。</p> <p>(1) 視聴覚資料の購入・管理・貸出し (2) 視聴覚機材の維持・整備・貸出し ※保有資料 約2,490点</p>			
	2 シビックシネマサロン		【月例上映会12回・特別上映会3回】	
<p>区が保有する映像資料や他機関より提供された映像資料等を活用して、毎月上映会を行う。 上映する映画関係者等の講演と組み合わせた特別上映会を実施する。 国立映画アーカイブの優秀映画鑑賞推進事業を活用した特別上映会を実施する。</p> <p>(1) 月例上映会(シビックシネマサロン) (アカデミー文京レクリエーションホールほか) 1回/月 (2) 特別上映会(シビックシアター☆トークショー) (シビックホール小ホール) 2回/年 (3)特別上映会(シビック名画座) (シビックホール小ホール) 1回/年</p>				
参考	<p>(令和元年度実績)</p> <p>月例上映会(4月～3月 年12回)※ 特別上映会 映画「南極物語」上映&映画プロデューサー角谷優氏トークショー(12/3) 第1回シビック名画座 木下恵介監督特集(3/6)※</p>			

4 生涯学習推進事業（第4号事業）

【公益目的事業 3】

2	事業名	生涯学習推進事業	予算額	30,204 千円
			前年度 予算額	29,403 千円
目的		多様な講座やイベント等の学習機会を提供し、区民の生涯学習機会の充実を図る。		
内 容	1 文京アカデミア講座		【130講座程度】	
	<p>区民ニーズを反映した多様な講座を実施する。</p> <p>地域、文学、歴史・社会、自然科学、芸術、くらし、語学、健康・スポーツ ほか</p> <p>(1) 文京アカデミア講座(自主企画、大学、民間教育機関)</p> <p>(2) 外国人おもてなし英会話講座</p> <p>(3) シビックホール連携講座(バレエ鑑賞講座・バレエエクササイズ)</p> <p>(4) 中級文京アカデミア講座</p> <p>(5) 朝活講座</p> <p>(6) 区民プロデュース講座(区民提案型講座)</p> <p>(7) 子どもアカデミア講座</p> <p>(8) ハイスクールアカデミア講座</p> <p>(9) 文京いきいきアカデミア(高齢者大学)</p> <p>(10) その他個別テーマ講座(パソコン、魚のおろし方、キャリアアップ(資格取得支援))</p>			
	2 特別公開講座		【3講座】	
	<p>小ホール等の規模の大きな施設を活用し、社会や歴史等の注目のテーマについて、研究者や当該分野で活躍する著名人等を講師として招請する特別公開講座を実施する。</p>			
	3 生涯学習フェア		【1回】	
<p>生涯学習の機会について周知するとともに、生涯学習団体の活動支援を目的として、生涯学習フェアを実施する。</p>				
4 大学学長講演会(大学プロデュース特別公開講座)		【2事業】		
<p>区内大学と連携協力して、学長講演会を大学のキャンパスで実施する。</p>				

内 容	5 文の京・最先端生命科学講座 【3講座程度】
	東京医科歯科大学難治疾患研究所で行われている最先端の研究を、生命医学研究に詳しくない方にも分かりやすく紹介する講座を実施する。
	6 歌壇・俳壇事業
	日本の伝統文化である短歌・俳句の普及を図るとともに、日頃の学習の発表の機会を提供する。 (1)ぶんきょう 歌壇・俳壇 4回 (2) 文京区俳句大会 1回 (3) 文京区中学生俳句大会 1回
参 考	7 その他
	その他多様な学習機会を提供する。 (1) メセナ講座 随時 (2) 文京eラーニング講座 3番組
	(令和元年度実績) 文京アカデミア講座 160講座※ 文京アカデミア講座(82講座)、外国人おもてなし英会話講座(5講座) シビックホール連携講座(3講座)、中級文京アカデミア講座(3講座) 朝活講座(3講座)、区民プロデュース講座(14講座) 子どもアカデミア講座(12講座)、ハイスクールアカデミア講座(8講座) 文京いきいきアカデミア(1講座) 個別テーマ講座(パソコン(5講座)・魚(2講座)・キャリアアップ(22講座)) 特別公開講座 3講座※ 文京eラーニング講座 3番組※ 大学学長講演会(6/22筑波大学、10/26国際仏教学大学院大学) 2講座 文の京・最先端生命科学講座 3講座※ 歌壇・俳壇事業 ぶんきょう歌壇・俳壇 4回 俳句大会 1回 中学生俳句大会 1回 生涯学習フェア(3/3～4) 1回※

4 生涯学習推進事業 (第4号事業)

【公益目的事業 3】

3	事業名	人材育成・支援事業	予算額	2,500 千円
			前年度 予算額	2,536 千円
目的		文京区独自の資格制度に基づき、生涯学習推進にかかわる人材を育成し、支援することにより、区民と協働して生涯学習施策を展開する。		
内容	1 文の京生涯学習司養成講座		【1講座】	
	生涯学習に関する一定の知識とスキルを習得して生涯学習事業を企画・調整できる地域のリーダーとして、区が認定する「文の京生涯学習司」を養成する講座を隔年で実施する。 ※「生涯学習司」と「地域文化インタープリター」の養成講座を隔年で実施する。			
	2 文の京地域文化インタープリター養成講座			
	地域文化の価値を理解するために必要な知識や技術を習得した、文京区の文化資源の案内役として区が認定する「文の京地域文化インタープリター」を養成する講座を隔年で実施する。 ※「生涯学習司」と「地域文化インタープリター」の養成講座を隔年で実施する。			
	3 文京アカデミアサポーター養成講座		【1講座】	
財団と協働して講座を運営する等生涯学習を推進する「文京アカデミアサポーター」を養成する。 (1)4日間の講座を実施 (2)修了者は財団が実施する講座等の運営を支援する。				
4 生涯学習支援者スキルアップ講座		【3講座】		
財団と協働して生涯学習を推進する生涯学習支援者(生涯学習司、地域文化インタープリター、アカデミアサポーター等)のスキルアップを図る講座を実施する。				

内 容	5 区内大学等生涯学習担当者連絡会 【2回】
	大学との連携を図り、生涯学習を推進するため、担当者連絡会を開催する。
	6 生涯学習相談事業
	区が集約する生涯学習関連情報を活用し、区民からの生涯学習活動に関する相談に応じる相談窓口を設置し、文の京生涯学習司を配置する。
参 考	7 その他
	<p>(1) 区民と協働して生涯学習を推進するために、区民を委員とする学習推進委員会を開催する。</p> <p>(2) 生涯学習支援者の連携・交流を目的とし生涯学習支援者連絡会(2回/年)を実施する。</p>
	<p>(令和元年度実績)</p> <p>文の京地域文化インタープリター養成講座(10/5～3/7)※</p> <p>文京アカデミアサポーター養成講座(6/28～7/9)</p> <p>生涯学習支援者スキルアップ講座(3講座)※</p> <p>区内大学等生涯学習担当者連絡会(7/8、11/21)</p> <p>生涯学習相談事業</p> <p>生涯学習支援者連絡会(9/26、3/24)※</p>

1	事業名	コミュニティ活動援助事業	予算額	1,183 千円
			前年度 予算額	1,205 千円
目的		地域で活動する人や団体と協働して、地域の魅力や文化資源を活かした事業を実施することで、地域における交流を活性化するとともに地域コミュニティの形成、発展を支援する。		
内容		1 地域の魅力再発見事業		
		地域の魅力の再発見を目的として、地域で活動する団体と協働して区内施設や名所等を探索する事業を実施する。		
		2 特別公開講座		
		地域で活動する団体と協働し、文化振興や区民の交流の場となる講座をスカイホールで実施する。		
		3 体験教室ウィーク		
		コミュニティの育成と生涯学習活動の支援を目的として、各地域アカデミーにおいて、活動団体の内容を紹介し体験する生涯学習体験教室を実施する。		
		4 その他		
		<p>地域コミュニティの形成、発展に寄与する団体の活動を支援する。</p> <p>○「文京・見どころ絵はがき大賞」の支援</p> <p>文京建築会が区内の見どころを紹介した絵はがき作品を募集し、優秀作品を選定する事業を支援する。</p>		
参考	<p>(令和元年度実績)</p> <p>地域の魅力再発見事業 10/21～11/29実施</p> <p>特別公開講座 1講座</p> <p>体験教室ウィーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アカデミー湯島(10/15～10/28、1/25～2/7) ・アカデミー音羽(10/15～10/25、1/26～2/7) ・アカデミー茗台(10/15～10/25、1/25～2/7) <p>文京・見どころ絵はがき大賞 募集(3/18～6/15) 展示会(8/22～25)</p>			

1	事業名	施設の管理運営事業	予算額	202,855 千円
			前年度 予算額	201,432 千円
目的		施設の貸出業務及び維持補修等の管理運営業務を行うとともに、区民の交流や自主的活動の場を提供し、コミュニティの育成と生涯学習活動を支援する。		
内容	1 響きの森文京公会堂			
	〔所在地〕 文京区春日1-16-21 【大ホール、小ホール、多目的室、練習室、会議室等】 ○ 舞台管理・催事打合せ業務、機械設備保守等 ○ アンケート調査の実施 ○ 空室情報メール便による空室情報の提供			
	2 文京シビックセンタースカイホール			
	〔所在地〕 文京区春日1-16-21 ○ 施設修繕、音響設備保守等 ○ アンケート調査の実施 ○ 空室情報メール便による空室情報の提供			
	3 アカデミー文京			
〔所在地〕 文京区春日1-16-21 【展示室、レクリエーションホール、茶室・和室、学習室、アトリエ、音楽室】 ○ 展示室移動展示壁保守・視聴覚設備保守等 ○ 利用者懇談会、アンケート調査の実施 ○ ひとつこと広場の実施				
4 地域アカデミー				
〔所在地〕 アカデミー湯島(文京区湯島2-28-14) アカデミー音羽(文京区大塚5-40-15) アカデミー千石(文京区千石1-25-3) アカデミー茗台(文京区春日2-9-5) ○ 管理業務、施設補修等 ○ 利用者懇談会、アンケート調査の実施 ○ ひとつこと広場の実施				

内 容	5 大ホール バックステージツアー 【2回】
	<p>舞台芸術とシビックホールに対する興味・関心を喚起し、ホールに親しんでもらう契機とするため、ホールの舞台機構やリハーサル風景などを見学する大ホールバックステージツアーを実施する。</p> <p>○2回</p>
	6 響きの森文京公会堂 総合防災訓練
	<p>火災、地震などの災害に迅速、的確に対応するため、総合防災訓練その他の自衛消防訓練や防災教育等を実施する。</p> <p>○ 総合訓練 2回 ○ 防災教育 2回 ○ 机上訓練 随時 ○ 避難訓練コンサート</p>
参 考	7 災害時対策
	<p>利用者の一時滞在対策として食料の備蓄を進めるほか、非常時用の工具や救急用品を揃え、また施設管理担当職員は全員、防火・防災管理者の資格を取得する。</p>
	<p>(令和元年度実績)</p> <p>大ホールバックステージツアー (8/5・3/19※)</p> <p>避難訓練コンサート(3/7)※</p> <p>防災訓練</p> <p>総合防災訓練(7/4・2/10)</p> <p>防災教育(5/29・2/26)</p> <p>アカデミー施設利用者懇談会</p> <p>地域アカデミー各館(9/9～9/13)</p> <p>アカデミー文京 (10/3)</p> <p>アンケート調査の実施</p> <p>対象:ホール施設、スカイホール、アカデミー施設 (一部施設は通年実施)</p>